

# 棚POWER<sup>®</sup> 操作テキスト

旧棚POWER (Ver17.10 以前) の売上データを新棚POWER (2011 以降)

へ移行する方法

(取引先別の売価や商品コードを移行する方法)



2017 年 05 月

旧棚POWER (Ver17.10以前) で登録した売上情報内の一部のデータ「商品コード・基本売価・基本原価・発注単位・最大/最小在庫・仕入先」を、棚POWER 2011以降で取り込む方法を説明します。  
 新棚POWER (2011以降) では上記データを商品情報の個別情報として登録し、店舗 (もしくは企業など) ごとに管理します。  
 旧棚POWER (Ver17.10以前) の他の売上情報項目「開始日・終了日・売価・原価・入荷数」は「棚POWER移行ツール」で売上情報内に移行されます。

移行方法は下記2通りあります。

**【1. 1台のパソコン内に旧棚POWERと、2011以降の棚POWER がインストールされている場合】**

「売上情報コンバージョン (売上情報移行ツール [商品情報 (個別情報) 更新])」を使用します

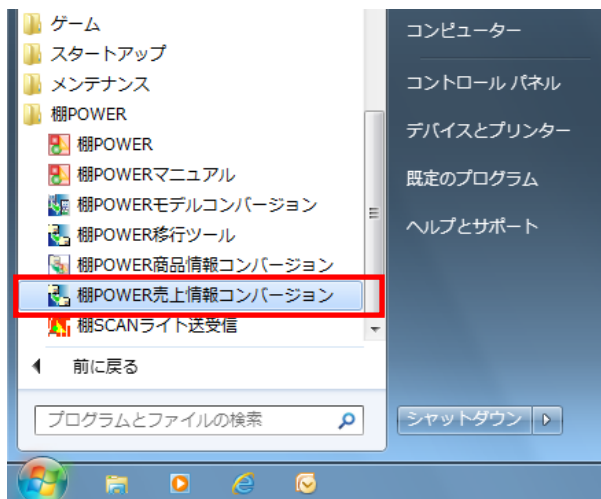
**【2. 旧棚POWERと2011以降の棚POWER が別々のパソコンにインストールされている場合】**

旧棚POWERより移行したいデータを出力し、2011以降の棚POWER より取込み設定を行ないインポートします

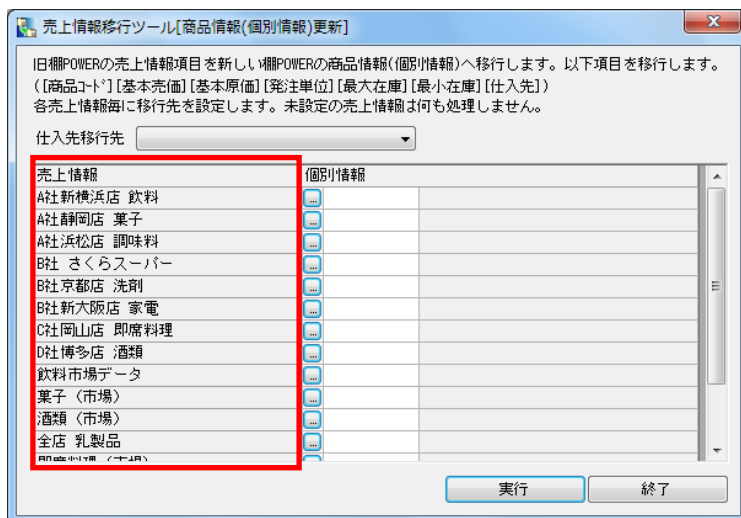
※「売上情報コンバージョン」は、棚POWER 2011 Ver1.04 以降にバージョンアップする必要があります。

**【1台のパソコン内に旧棚POWERと、2011以降の棚POWER がインストールされている場合】**

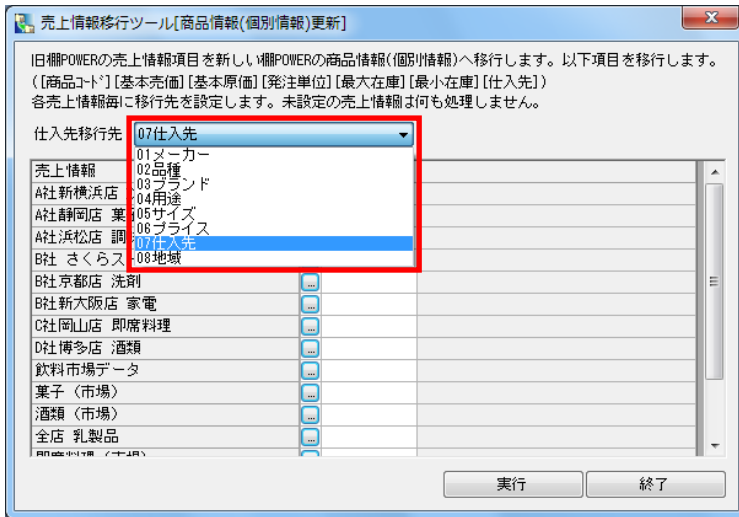
「売上情報コンバージョン (売上情報移行ツール [商品情報 (個別情報) 更新])」を使用して、旧棚POWERに登録されている売上情報内の「商品コード・基本売価・基本原価・発注単位・最大在庫・最小在庫・仕入先」を、2011以降の棚POWER の「個別情報」へと移行します。



1. 「売上情報コンバージョン」を起動します。  
 スタート・プログラム (すべてのプログラム) 内の「棚POWER」より、「棚POWER売上情報コンバージョン」を選択します。



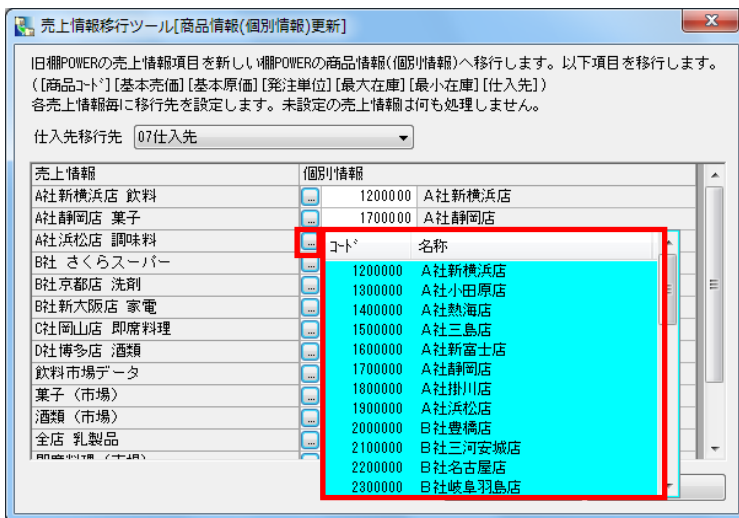
2. 画面左側「売上情報」以下に表示されているのは、旧棚POWER に登録されている売上情報の一覧です。



- 「仕入先」を設定します。  
「仕入先移行先」のドロップダウンリスト [▼] をクリックします。
- 表示した「商品分類」の一覧より、2011以降の棚POWERでの「仕入先」項目を選択します。

※参考

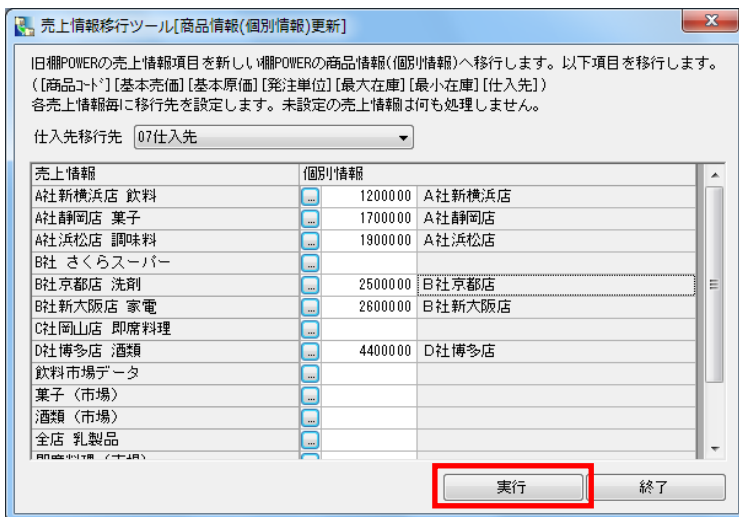
「仕入先」を使用していない場合、必要がない場合は設定する必要はありません。



- 「売上情報一個別情報」を設定します。  
各売上情報右横のセレクトボタンをクリックします。
- リストに2011以降の棚POWERに登録されている個別情報の一覧が表示されます。
- リスト内より設定したい個別情報を選択します。

※参考

表示される個別情報は、環境設定で選択している「棚割分類」のいずれかとなります。



- 移行したい売上情報の選択が完了したら [実行] をクリックします。
- 確認メッセージが表示されます。  
[はい] をクリックします。

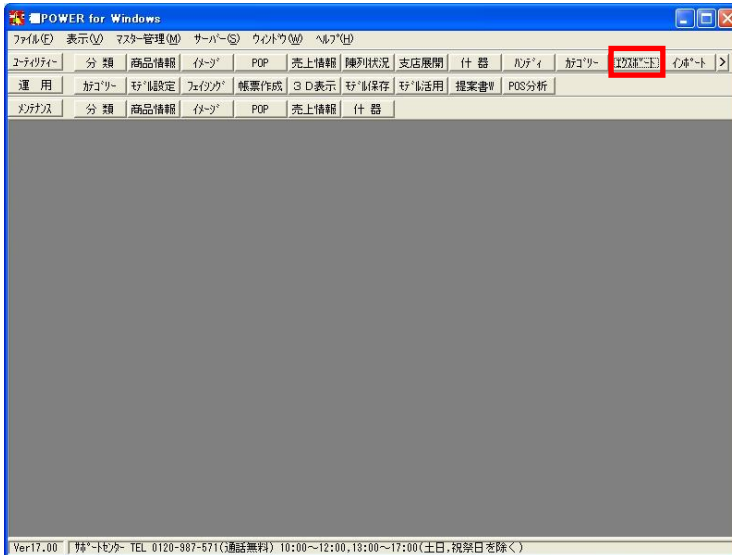
以上で、移行は完了です。

**【旧棚POWERと2011以降の棚POWER が別々のパソコンにインストールされている場合】**

2011以降の棚POWERのみインストールされているパソコンの場合は、「売上情報コンバージョン」が使用できません。移行したい売上情報を旧棚POWERより出力（エクスポート）し、2011以降の棚POWERで取込みの設定を行ない、入力（インポート）します。

**■エクスポート（Ver17より出力）**

この作業は、旧棚POWER（Ver17.10以前）で行ないます。

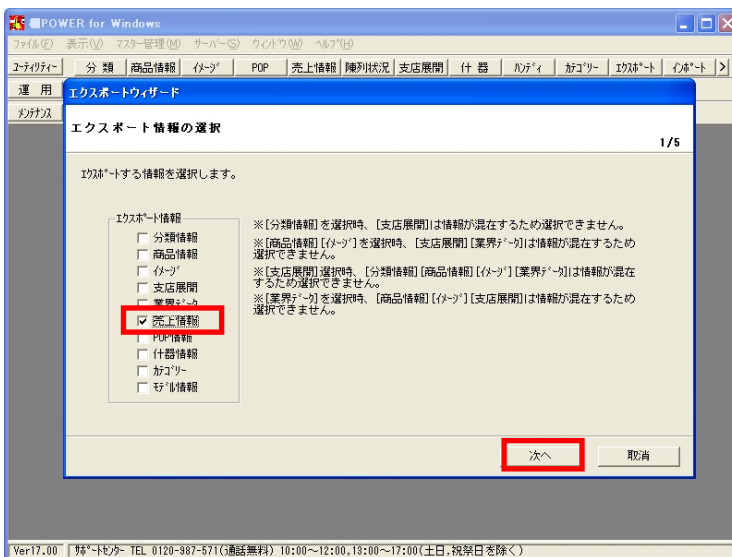


1. 旧棚POWER（Ver17.10以前）で、売上情報を出力します
2. ユーティリティ・[エクスポート] をクリックします。

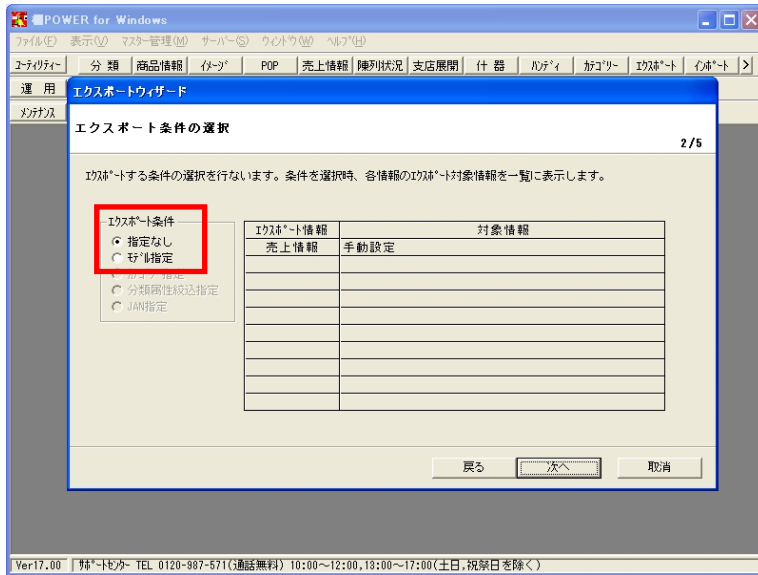
**【参考】**

複数の売上情報を一括でエクスポートする場合は、上記ユーティリティ・[エクスポート] をクリックします。

1つの売上情報のみエクスポートする場合は、ユーティリティ・[売上情報] からデータの出力が可能です。



3. 「エクスポート情報の選択」より、出力するデータを選択します。
- 売上情報にチェックを付けて、[次へ] をクリックします。



4. 「エクスポート条件の選択」より、出力したいデータの絞り込み条件を選択します。

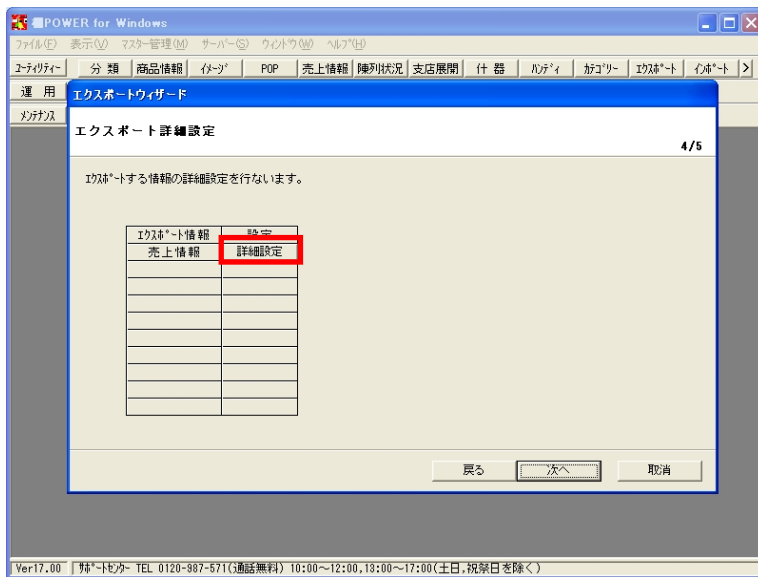
[指定なし]

全登録データを対象にします。

[モデル指定]

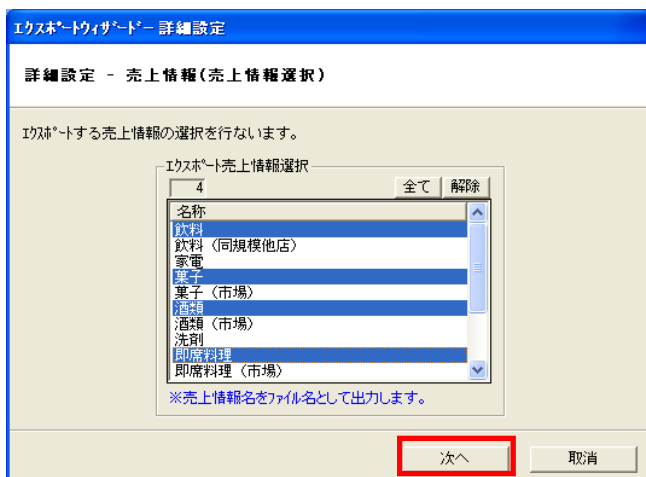
作成したモデルを指定して、指定したモデルに設定している売上データを対象にします。

5. 今回は、[指定なし]を選択して、全登録売上情報を出力対象にします。  
エクスポート条件選択後、[次へ]をクリックします。



6. 「エクスポート詳細設定」より、出力するデータの項目など細かい設定を行ないます。

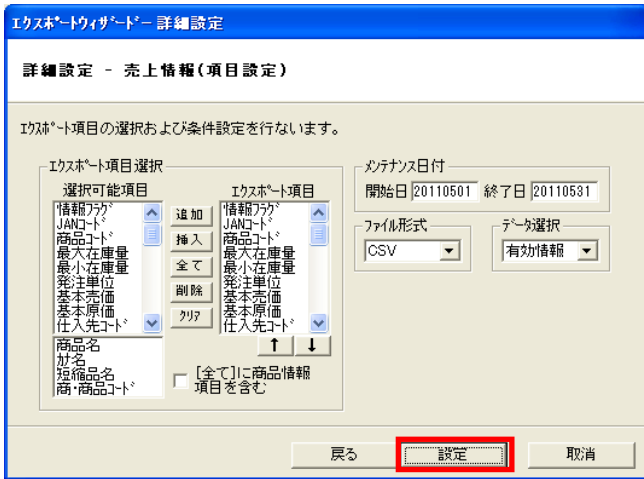
エクスポート情報の右隣 [詳細設定] をクリックして設定画面を表示します。



7. 売上情報選択画面です。  
出力したい売上情報をCtrlもしくはShiftキーを押しながら選択します。

全売上情報を出力対象にする場合は、[全て]を選択してください。

8. [次へ] をクリックします。



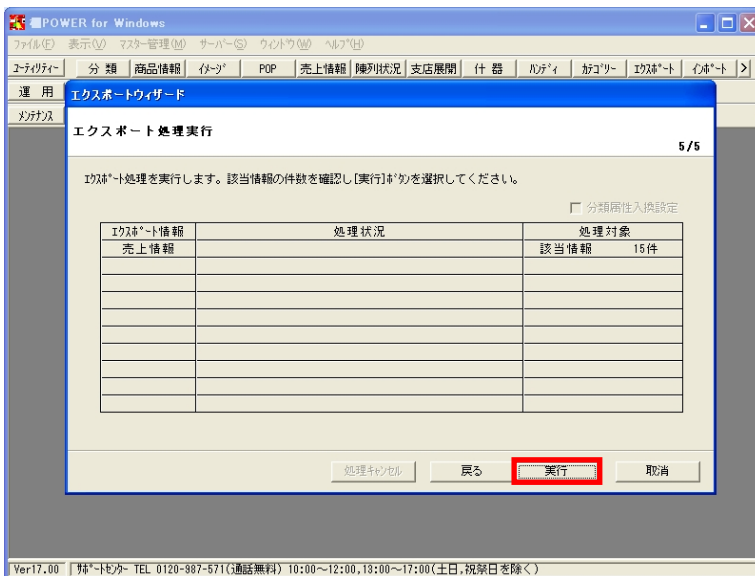
9. 売上情報項目設定画面です。  
出力したい項目を選択します。

**【参考】**

メンテナンス日付の開始日～終了日を指定すると、指定した期間に登録された売上データのみを対象にします。

ファイル形式・CSVを選択します。  
データ選択・有効情報を選択します。

10. 「設定」をクリックします。



11. エクスポートを実行します。  
「実行」をクリックします。

12. フォルダの参照画面で出力先を選択し、「OK」をクリックします。

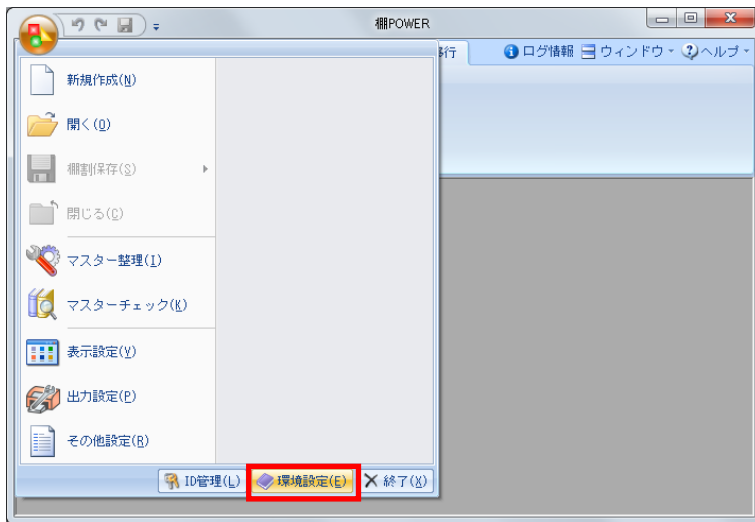
**【注意】**

出力するファイルが多くなる場合があるため、出力する場合は、新しくフォルダを作成し、作成したフォルダを指定して出力してください。

以上で出力作業は完了です。

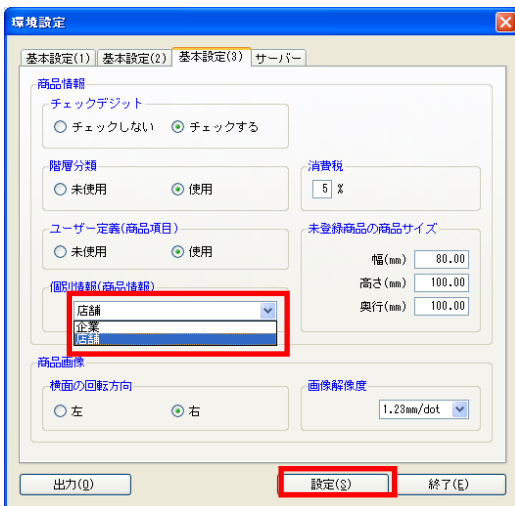
## ■インポート（棚POWER 2011以降で実行）

ここからは、2011以降の棚POWERでの作業です。



- 2011以降の棚POWERで売上情報を取込む前に環境設定の確認をします。

棚POWERボタンをクリックし、環境設定・「基本設定(3)」タブを選択します。



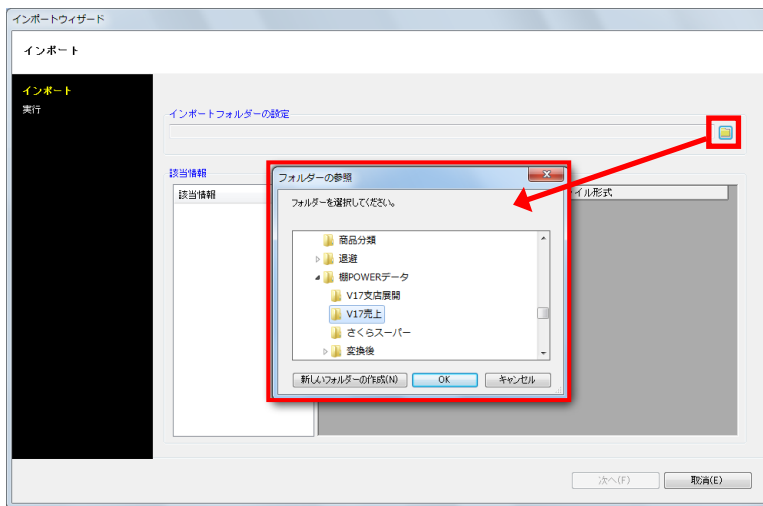
- 個別情報（商品情報）より個別情報を「店舗」ごとか「企業」ごとのどちらで管理するか指定します。

- 個別情報に表示する単位を選択し、[設定] をクリックします。

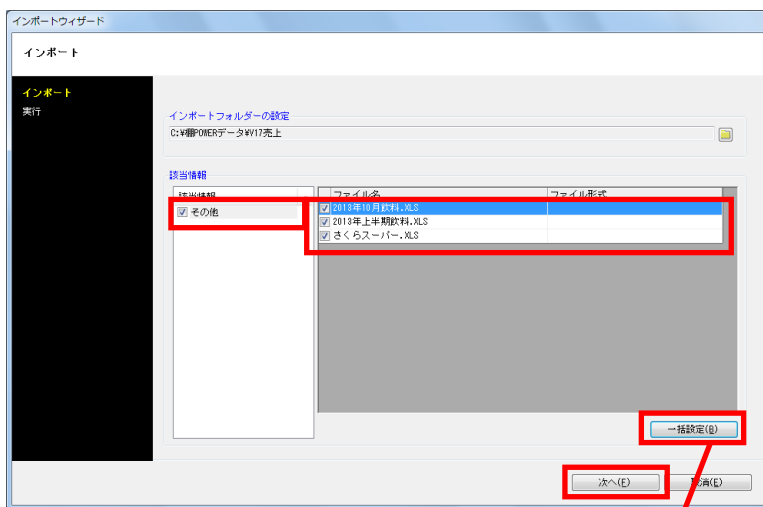


- 2011以降の棚POWERで売上情報を商品情報・個別情報に取込みます。

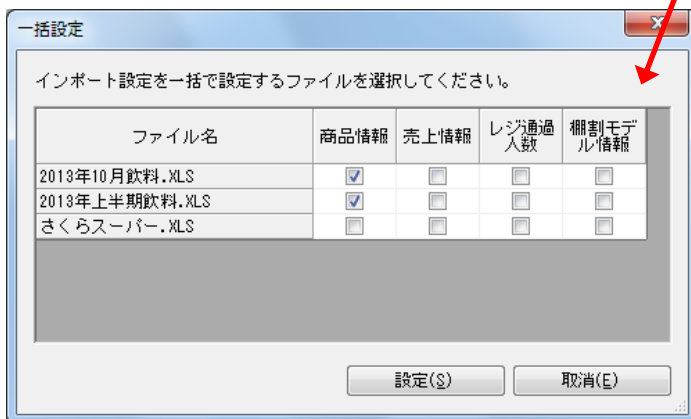
[データ移行]タブの[インポート] をクリックします。



17. 「インポートフォルダーの設定」より、フォルダマークをクリックし、インポートするデータを保存している場所を指定します。
18. データのある場所を選択して [OK] をクリックします。



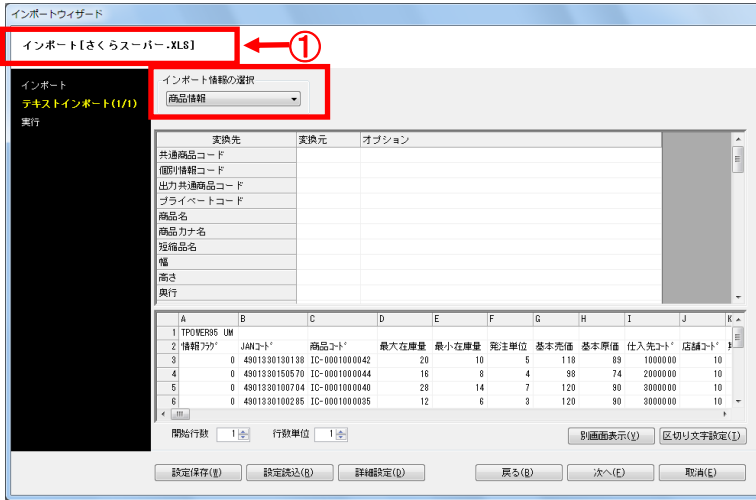
19. 該当情報一覧にインポート可能なデータが表示されます。該当情報欄に「その他」と表示されます。
20. 「その他」にチェックを付けます。フォルダ内の複数ファイルにチェックが付きません。不要なファイルが混ざっている場合は、取り込まないファイルのチェックを外してください。



同じファイル形式のデータがある場合は、  
[一括設定] より何のデータが選択しておく  
と一度の設定でインポートできます。

21. [次へ] をクリックします。



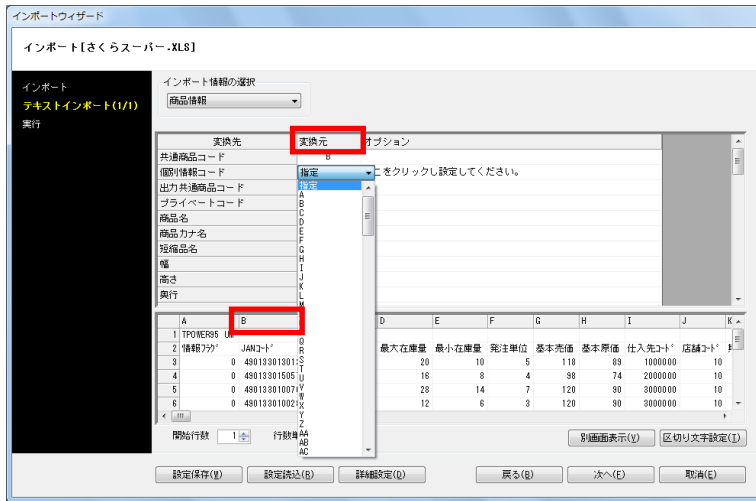


22. 個別情報を取り込む設定を行いません。

インポート情報の選択  
「商品情報」を選択します。

**【注意】**  
対象データの確認は、左上のファイル名（左図①）と下部の内容一覧で確認してください。

**【参考】**  
[別画面表示] をクリックすると、ファイル内容を別画面で表示できます。

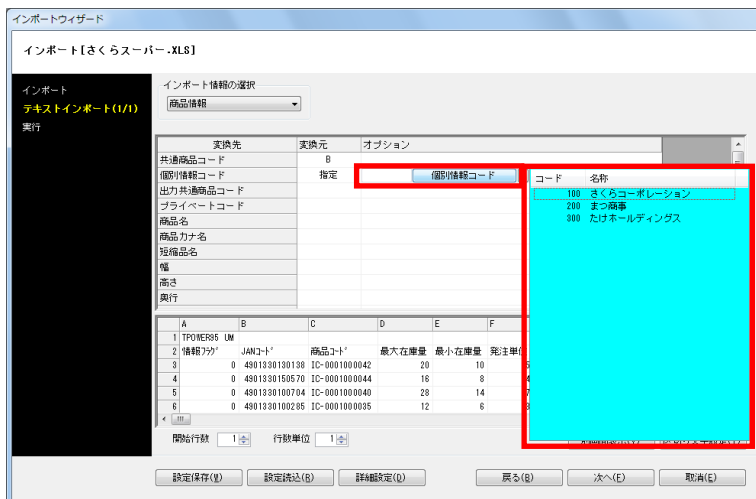


23. ここでは、読み込んだファイルのどの列が何の項目かを割り当てる作業を行いません。

例：  
共通商品コード右横の空白（変換元）をクリックして、一覧より共通商品コード（JANコード）が記載されている列を選択します。今回は B列を指定します。

24. 個別情報コードを設定します。

個別情報コード横の空白（変換元）をクリックして、一覧より「指定」を選択します。オプション欄に「ここをクリックし設定してください。」が表示されます。

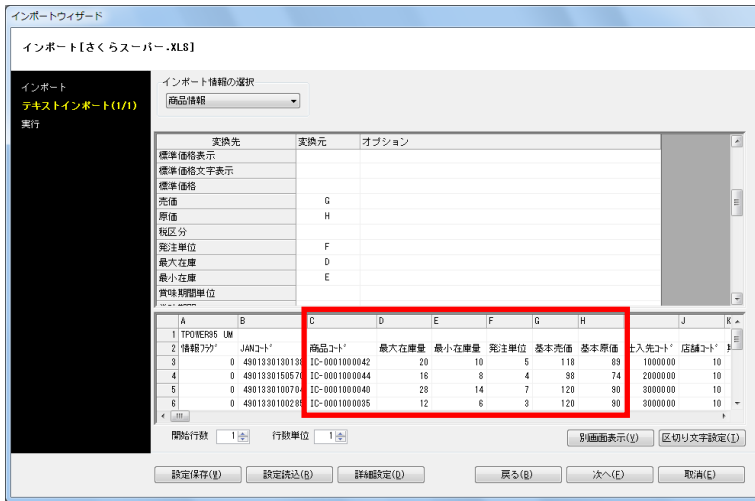


25. 「ここを～」をクリックすると、「個別情報コード」ボタンが表示されます。

26. 「個別情報コード」をクリックして「企業（店舗）」一覧より、「企業（店舗）コード」を選択します。

**【注意】**  
個別情報コードは必ず設定してください。

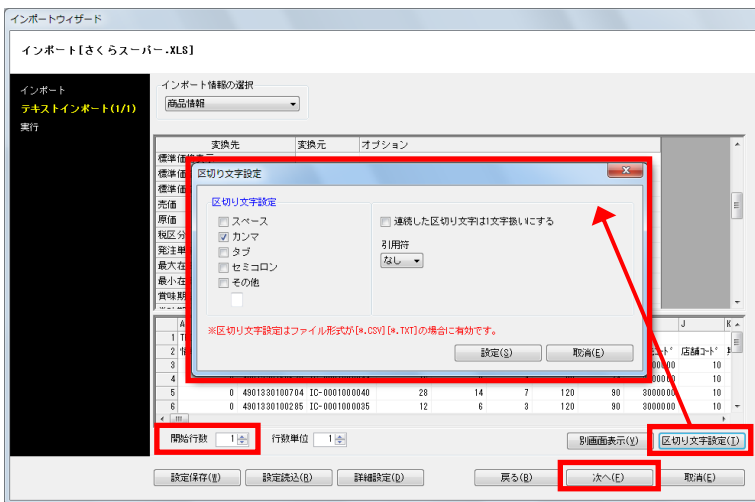
個別情報コードを指定しない場合、設定した内容は「商品情報」として登録されるため、既存の商品情報が上書きされます。



27. プライベートコード（商品コード）ほか、売価、原価、発注単位、最大在庫、最小在庫などの必要な項目を割り当てます。

売価・旧棚POWERの基本売価  
原価・旧棚POWERの基本原価

28. 列の指定が完了したら、取り込むデータの形式を整えます。



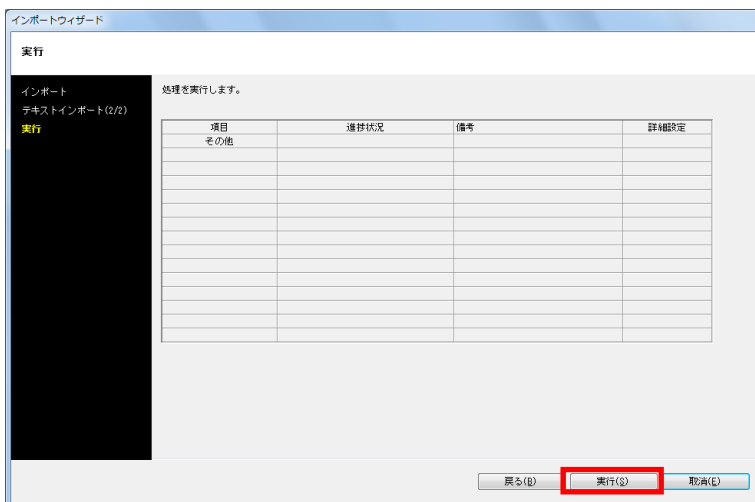
29. 「開始行数」を指定します。実際のデータ（数値）が何行目から始まっているのかを設定します。

今回のファイルは3行目からが実際のデータなので、開始行数には「3」と設定します。

30. シングルコーテーションやダブルコーテーションが数値や文字の前後に入っている場合は、区切り文字の設定を行いません。

[区切り文字設定] をクリックします。必要に応じて区切り文字、引用符の設定を行いません。

31. 列の割り当て、データ形式の設定が完了したら、[次へ] をクリックします。



32. ファイルの設定が完了すると、[実行] 画面に変わります。[実行] をクリックします。

33. 引き続き表示される確認メッセージでは [はい] をクリックし、インポートを開始します。

34. インポートが完了すると「終了しました。」と確認メッセージが表示されます。[OK] をクリックして終了します。

以上で、個別情報の登録は完了です。

- ※ 棚POWERは株式会社サイバーリンクスの登録商標です。
- ※ その他記載されている商品名、社名は一般に各社の商標および登録商標です。

スペースマネジメントシステム

**棚POWER<sup>®</sup>**

2017年05月改訂



発行

株式会社 **サイバーリンクス**  
棚POWERサポートセンター